

2022年1月31日
株式会社京葉銀行



東日本高速道路株式会社が発行するソーシャルボンドへの投資について

～SDG s 達成に向けた取り組み～

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、東日本高速道路株式会社（以下、「東日本高速道路」）が発行するソーシャルボンドへの投資を決定しましたので、お知らせいたします。

本債券の発行による調達資金は、東日本高速道路が担う高速道路事業に充当され、「地域活性化」、「交通安全の推進」、「環境保全」などの社会貢献活動に活用されます。

ソーシャルボンドとは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、ESG投資（※）の対象となります。本債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が定義するソーシャルボンド原則に適合する旨、格付投資情報センター（R&I）からセカンドオピニオンを取得しております。

（※）ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とは、これらの要素を重視・選別して行う投資のこと。

【本債券の概要】

銘 柄	東日本高速道路株式会社第91回社債 （一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構併存的債務引受条項付）
年 限	10年
発 行 額	300億円
発 行 日	2022年1月31日

当行は今後も、地域金融機関としてSDG s 達成に向けた取り組みを通じて、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

以 上



京葉銀行ではSDG s への取り組みに関するニュースリリースに、「SDG s 17の目標アイコン」を標示しています。

【SDG s : Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）】

2015年9月に国連で採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール・169のターゲットから構成される。